

Ⅲ. ビジネス客調査

(1) 訪日の目的および訪問先

「研修・視察」が24.4%で最多回答であった

・「研修・視察」(24.4%)が最も多く、「留学・語学研修」(17.0%)、「打ち合わせ」(11.7%)と続く。

・韓国からは「研修・視察」(36.5%)が最も多く、「営業・販売活動」(20.0%)、「情報収集」(17.6%)も他国に比べ多い。

・中国からは「留学・語学研修」(26.3%)が最も多く、次いで「研修・視察」(22.6%)となっている。

・台湾からは「打ち合わせ」(40.0%)が多くなっている。(訪問業種を削除)

・訪問地は「福岡市」が61.5%と最も多く、2位「北九州市」(28.9%)、3位「大分」(24.4%)と続いている。

■図表3-1 仕事の目的

	件数	営業・販売活動	打ち合わせ	情報収集	の素材や商品の調達	研修・視察	見商・本博会展	留学・語学研修	人材獲得	その他
全体	377	9.8	11.7	6.9	3.7	24.4	1.3	17.0	0.3	27.3
国・地域別										
韓国	85	20.0	5.9	17.6	7.1	36.5	3.5	4.7	1.2	15.3
中国	186	4.3	14.5	2.2	0.5	22.6	1.1	26.3	-	25.8
台湾	15	13.3	40.0	-	6.7	20.0	-	-	-	13.3
その他アジア	17	5.9	-	-	5.9	-	-	5.9	-	82.4
北米	17	11.8	-	5.9	5.9	23.5	-	5.9	-	52.9
ヨーロッパ	16	18.8	6.3	18.8	18.8	12.5	-	12.5	-	37.5
職業別										
役員・管理職	44	31.8	29.5	13.6	11.4	18.2	-	2.3	-	11.4
専門職	42	9.5	4.8	11.9	7.1	16.7	7.1	7.1	-	40.5
会社員	109	10.1	21.1	3.7	3.7	25.7	0.9	4.6	0.9	29.4
公務員・団体職員	35	-	2.9	8.6	-	45.7	-	14.3	-	37.1
自営業	18	33.3	16.7	16.7	5.6	27.8	5.6	5.6	-	-
パート・アルバイト	17	-	-	-	-	29.4	-	35.3	-	29.4
学生	44	-	-	-	-	4.5	-	86.4	-	4.5

(2) 交通機関について

交通の利便性は73.2%が「良い」「やや良い」の評価

①入国の経路と入国後利用した交通機関

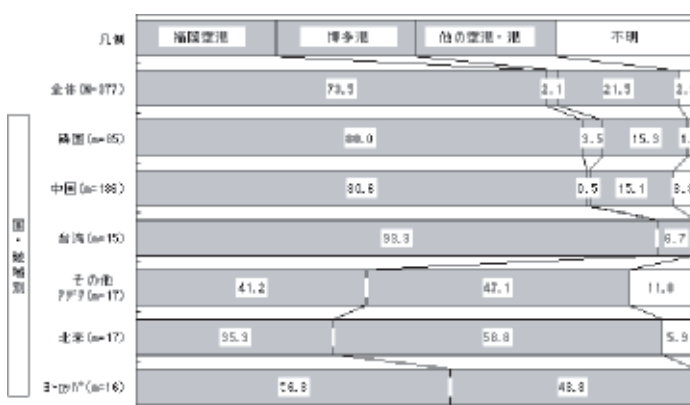
・入国は「福岡空港」が73.5%を占めている。韓国は「福岡空港」が80%を占め、その他の空港も15.3%ある「博多港」は3.5%に留まる。

・入国後利用した交通機関は「鉄道」(36.3%)が最も多く、「タクシー」(26.8%)、「自家用車等による送迎」(18.0%)と続く。

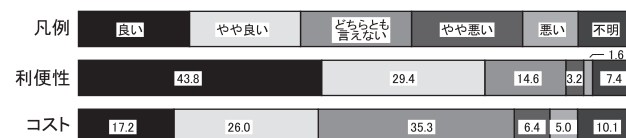
②九州～アジアを移動する際の利便性・コストの評価

・利便性の評価は全体で、「よい」「やや良い」の合計が73.2%、「悪い」「やや悪い」の合計が4.8%であるのに対し、コストの評価では、「よい」「やや良い」の合計が43.2%、「悪い」「やや悪い」の合計が11.4%と利便性に比べコストへの評価が下がっている。

■図表3-5 入国経路



■図表3-8-9 九州～アジア利便性・コスト評価



③九州内の公共交通機関の利便性評価

・利便性は、「良い」「やや良い」の合計が69.7%になっているのに対し、コストでは「良い」「やや良い」の合計が41.4%であった。

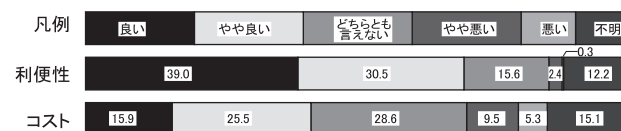
④福岡市内の公共交通機関の利便性評価

・「良い」「やや良い」の合計が67.7%となっている。

⑤交通情報の多言語対応に対する評価

・「良い」「やや良い」の合計が50.9%。「悪い」「やや悪い」の合計が34.0%であった。
但し韓国からのビジネス客の評価は「良い」「やや良い」の合計が30.6%と低くなっている。

■図表3-10-11 九州内公共交通機関利便性・コスト評価



■図表3-13 交通情報の多言語対応評価



(3)ビジネス環境について

アジアへの近接性が九州のビジネス環境の強み

①ビジネスの場としての九州の強み

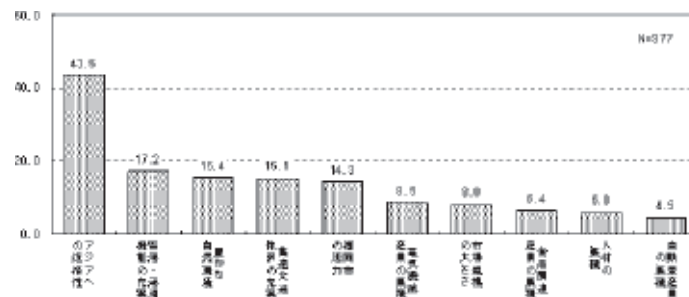
・「アジアへの近接性」(43.5%)に対する評価が高く、次いで、「空港・港湾機能の充実」(17.2%)「豊かな自然」(15.4%)、「高速交通体系の充実」(15.1%)となっている。

・研修・視察を目的とする人にとっては、「アジアへの近接性」(39.1%)、「豊かな自然」(15.2%)、「大学・研究機関の集積」(12.0%)が強みと評価されている。

②言葉の不自由の有無

・「感じなかった」「あまり感じなかった」(46.2%)、「やや感じた」「感じた」(43.3%)と、言葉の不自由については半々である。営業・販売活動は、「感じた」「やや感じた」が26.8%と不自由さは低く、研修・視察の場合は「感じた」「やや感じた」が55.5%と不自由さが高くなっている。

■図表3-16 ビジネスの場としての九州の強み



Ⅲ. ビジネス客調査

(4)九州に関する情報について

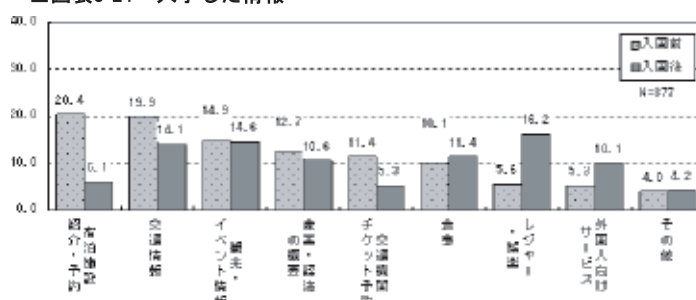
入国前は口コミ、入国後はガイドブックから情報を収集

①九州に関して入手した情報

・入国前は、「宿泊施設紹介・予約」(20.4%)と「交通情報」(19.9%)がほぼ同列に並ぶ。次いで「観光・イベント情報」(14.9%)、「産業・経済の概要」(12.7%)と続く。

・入国後は、「レジャー・娯楽情報」(16.2%)が最も多く、「観光・イベント情報」が続く。

■図表3-21 入手した情報

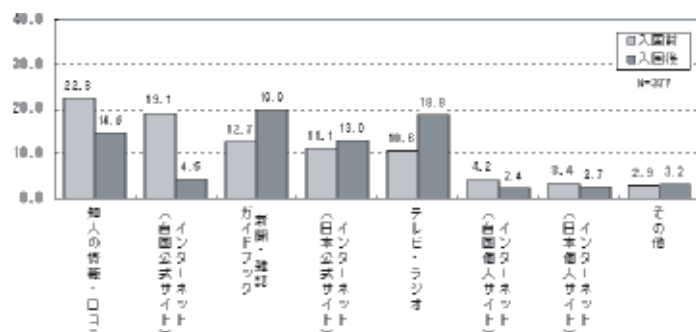


② 情報の入手方法

・入国前は、「知人の情報・口コミ」(22.3%)が最も多く、次いで「インターネット(自国の公式サイト)」(19.1%)、「新聞・雑誌、ガイドブック」(12.7%)と続く。

・入国後は、「新聞・雑誌、ガイドブック」(19.9%)が最も多く、以下、「テレビ・ラジオ」(18.8%)、「知人の情報・口コミ」(14.6%)の順である。

■図表3-24 情報の入手方法



③ 日本国内で使ったインターネット

・「持参のパソコンから接続」が(31.3%)と最も高い。

(5)福岡での滞在について

滞在は2～3日が最も多く(17.5%)、次いで2～3時間が続く

①福岡市への訪問目的

・ビジネス客を対象としたアンケートであるため、必然的に「仕事」(57.6%)という回答が最も高い。

②福岡市での滞在期間

・「2～3日」が(17.5%)と最も多く、次いで「2～3時間」の13.5%、「8日以上」の12.2%と続いている。

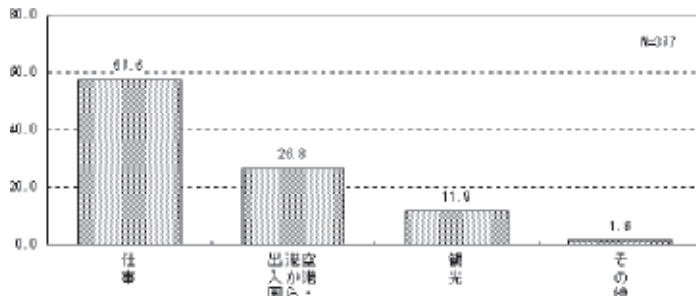
③福岡市での自由行動時間

・「ほとんどない」(20.2%)が最も多く、次いで「2～3時間」「半日」が同率17.5%で並ぶ。

④福岡市での消費額

・一人当たりの平均消費合計額は118,200円。「宿泊費」(42,624円)が最も高い。次いで「土産・買物費」(26,568円)
※福岡市での滞在期間が7日以下のビジネス客に限ってみると平均滞在期間は2.84日で平均消費額は100,481円となっている。

■図表3-28 福岡市への訪問目的



■図表3-32 福岡市での滞在期間



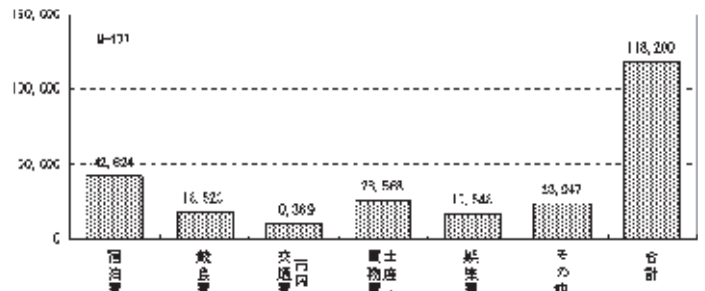
⑤ 福岡で行ったところ、体験したこと

・「デパート」(40.1%)、「電器店」(34.2%)、「レストラン」(28.4%)の順。「神社・仏閣等の史跡」(26.5%)、「観光施設」(26.3%)も共に比較的高い。

⑥ 再体験意向

・「イベントの参加」(20.8%)、「市民との交流」(17.6%)などの体験型行事と、「海や山等の自然景勝地」(18.4%)は、他の再体験意向と比べると高く、次いで「観光施設」(14.1%)である。

■図表3-34 福岡市での消費金額



※金額は各項目に対する記入金額の平均値で
右端の合計は各項目合計値と等しくならない。

(6)福岡市に対する評価

「飲食」「宿泊」とも“接客”への評価は高いが、“料金”“言語対応”はやや落ちる

① 福岡市の飲食事情に対する評価

＜料 金＞「良い」「やや良い」の合計は50.1%。韓国の人の「良い」「やや良い」の合計は35.3%で、他と比べ評価は低い。

＜接 客＞「良い」「やや良い」の合計が75.9%。

＜言語対応＞「良い」「やや良い」の合計は43.3%。韓国の人の「良い」「やや良い」の合計は27.1%で、他と比べ評価は低い。

＜ 味 ＞「良い」「やや良い」の合計が64.7%。

② 福岡市の宿泊事情に対する評価

＜料 金＞「良い」「やや良い」の合計は44.1%。韓国の人の「良い」「やや良い」の合計は38.8%で、他と比べ評価は低い。

＜接 客＞「良い」「やや良い」の合計は69.3%。

＜言語対応＞「良い」「やや良い」の合計は43.8%。韓国の人の「良い」「やや良い」の合計は29.4%で、他と比べ評価は低い。

＜アメニティー＞「良い」と「やや良い」の合計は66.6%。

③ 福岡の魅力

・「近隣に温泉観光地が多い」が最も多い(34.0%)。「自然や海」の評価も高い(26.0%)。
・韓国、台湾は「近隣に温泉、観光地が多い」が高い。
・中国は、「自然や海」が高い(34.4%)。

■飲食・宿泊に関する全体評価(抜粋)

(%)

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	不明
飲食 料金	18.3	31.8	29.4	6.6	2.7	11.1
飲食 接客	49.6	26.3	9.3	0.5	—	14.3
飲食 言語対応	17.0	26.3	24.4	12.7	5.6	14.1
飲食 味	30.0	34.7	19.6	1.1	—	14.6
宿泊 料金	14.9	29.2	28.9	6.6	3.4	17.0
宿泊 接客	42.2	27.1	10.6	1.6	0.5	18.0
宿泊 言語対応	17.5	26.3	26.0	8.2	4.5	17.5
宿泊 アメニティ	35.3	31.3	13.8	10.8	—	17.2

■図表3-47 福岡の魅力

